



ART TRUCK



TAKAISHI フォトニュース増刊号

応募作品で
コラージュされた
アートな清掃車が
高石市内を駆け巡る

「高石市応援の輪実行委員会」は、市民の「やりたい」と「応援」をつなぎ、大きな「輪」を広げるため設立されました。



市民・企業とともに祝う60周年
市制60周年記念 ART TRUCKがお披露目
【5月30日・高石駅前広場】

市制施行 60 周年を記念し、「市制 60 周年 ART TRUCK プロジェクト」を実施しました。市民から寄せられた作品をデザインした記念車両が完成し、お披露目式典とイベントを開催。多くの応募が寄せられ、集まった作品をデザインした ART TRUCK が企業協賛を受け、完成しました。

あなたの作品が
市公式グッズに!!

描こう。作ろう コースターデザイン募集



詳しくは
こちら▼



市の魅力や思い出など、多くの人に伝えるオリジナルコースターデザインを募集します。

■グッズ

ラバータイプの
コースター

■応募資格

どなたでも

■応募期間

8/31 月 まで

■表彰(たかいし共通商品券をプレゼント)

最優秀賞 2 人(15,000 円分)
受賞者おふたり様のイラストを
コースターデザインとして採用

応募用紙をホームページよりダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、地域創生課へ持参(市役所本館(1 階)地域創生課窓口)または郵送[〒592-8585(住所記載不要)]、メール: pr@city.takaishi.lg.jp(件名を「【応募】たかいしグッズデザインコンテスト」とし、氏名、住所、電話番号、タイトル、コメントを添えて地域創生課へ送信)

問合せ先: 地域創生課 ☎(275)6138

サービス付き高齢者向け住宅

リーガルコート

- ・24 時間スタッフが生活のお手伝いをいたします。
- ・季節ごとのイベント・レクリエーションも行っております。
- ・訪問看護事業所との連携により日中看護師が常駐しています。別途契約(任意)
- ・内科・精神科・歯科・眼科・マッサージ等の訪問診療があります。別途契約(任意)



高石市羽衣 5 丁目 12 番 21 号

- ・羽衣駅 徒歩 12 分
- ・伽羅橋駅 徒歩 1 分

全 30 室

2026 年 2 月 開業

食費込み 月額費用 127,030 円(税込)～

運営会社 すまいるパートナー株式会社

TEL 072-225-4460

～広告掲載のお問い合わせは、地域創生課 ☎(275)6082 まで～



次世代へ「安全・安心」を引き継ぐための自助・共助の推進 市制施行 60 周年高石市防災シンポジウムを開催

【5月22日・アブラたかいし】

総務省総務事務次官の原邦彰様による講演やパネルディスカッションを通じて防災力の向上や自助・共助の重要性について意見交換が行われました。



未来への根をつなぐ

TAKAISHI ROOTS PROJECT 2026 開幕 !!

【5月24日・HIVE FARMERS MARKET 畑】

高石商工会議所青年部が主催でこどもたちが植え付けから収穫、販売までを体験し、地域や食への理解を深める取り組みが始まりました！



熱い応援を力にシーズン終了 地域と共に駆け抜けたアルバモス大阪高石

【5月24日・きんでんアリーナ】

今シーズンも市内外から多くのファンが会場を訪れ、熱い声援を送りました。今後も地域に根ざした活動と来シーズンの活躍を応援しましょう。



笑顔あふれる交流のひととき

赤井英和さんが市役所を訪問

【5月28日・高石市役所】

近畿大学のOBの繋がりとして俳優・タレントとして活躍する赤井英和さんが市役所を訪問されました。温かな人柄に触れる貴重な機会となりました。



万博がつなぐ交際交流の輪 ウスビ・サコさんが市役所を訪問

【5月28日・高石市役所】

万博副会長も務めたウスビ・サコさんが訪問。万博でつながったマダガスカルとの今後の国際交流などについて意見交換しました。



子育て世帯と保育現場の負担を軽減

市内すべての保育施設で紙おむつなどの無償提供を開始

【6月1日・綾園保育所】

保育所や認定こども園などで紙おむつとおしりふきの無償提供を開始。保護者の経済的負担や通園の準備負担を減らす取り組みが開始しました。



すべての市立幼・小中学校・教員・給食調理員に ICERING をご寄附 株式会社F・O・インターナショナル様よりご寄附いただきました

【6月4日・株式会社F・O・インターナショナル】

企業版ふるさと納税を活用し、こどもを産み育てやすい環境を充実させ、学びの力を育み、「教育のまち高石」を実現する事業の推進に ICE RING 6,040 本ご寄附をいただきました。



ずっと好きなことをするために

フレイル予防のためのいろいろ測定会

【6月5日・カモンたかいし】

東京大学高齢社会総合研究機構の飯島勝矢先生、市内病院・教育機関等と一緒にフレイルについて学びました。約300人の参加と大盛況でした。

広報たかいし 6月号のお詫びと訂正

広報たかいし 6月号の24ページ「裏表紙」に掲載しました「高石市の人口」において、記載に誤りがありました。「人口 53,506 人（男：25,214 人 女：28,292 人）、世帯数 23,995 世帯」と記載しましたが、正しくは「人口 55,500 人（男：26,407 人 女：29,093 人）、世帯数 26,879 世帯」です。お詫びして訂正いたします。